

デジタル・アーキビスト 資格取得講座 の実施状況について

シンポジウム
「デジタルアーカイブの利活用と課題」

沖縄女子短期大学
比嘉 勇太

デジタル・アーキビストとは

デジタル・アーキビストとは、文化・産業資源等に対して、著作権・プライバシー等の理解ならびにデジタル化の知識と技能を持ち、収集・管理・保護・活用・創造を担当できる人材のことを言います。

何を、どんな目的で、どのように記録し、どのように残していくか、これらが正しくなければせっかく記録してもデジタルアーカイブとしての価値が失われてしまいます。

※(特非)日本デジタル・アーキビスト資格認定機構HPより

資格の種類

- 上級デジタル・アーキビスト
デジタルアーカイブの計画と指導能力のある者
- デジタル・アーキビスト
デジタルアーカイブ制作能力のある者
- 準デジタル・アーキビスト
基本的なデジタルアーカイブ制作能力のある者
- デジタルアーカイブクリエイター
基礎的なデジタルアーカイブの作成能力のある者

※(特非)日本デジタル・アーキビスト資格認定機構HPより

デジタル・アーキビストに求められる能力

1. 文化の理解

2. デジタル化の技術

3. 法的理解と倫理

※(特非)日本デジタル・アーキビスト資格認定機構HPより

資格取得者総数

2019/7/5 時点

	上級DA	DA	準DA	クリエイター	合計
官公庁	3	34	95	50	182
図書館	3	26	167	35	231
博物館等	2	28	98	18	146
企業	29	178	606	51	864
教育関係	66	126	294	128	614
学生	45	166	2,189	447	2,847
自営業	1	2	10	1	14
団体	5	24	77	12	118
その他	0	6	16	2	24
無記入	5	53	197	41	296
合計	159	643	3,749	785	5,336

※一人で複数の資格を有している場合は、重複して計上しています。

沖縄県内での 実施状況

平成19年度～平成21年度
文部科学省委託社会人のための教育プログラム
に基づき、岐阜女子大学が主催となり、沖縄県で資格取得講座を開始。



沖縄県立博物館にて講義



スタジオで撮影方法の説明

岐阜女子大学・沖縄女子短期大学 姉妹校提携

平成21年2月に岐阜女子大学と沖縄女子短期大学が「姉妹校提携に関する協定書」を締結。

これにより、沖縄女子短期大学学内に岐阜女子大学沖縄サテライト校が設置され、デジタルアーカイブ分野の連携が開始されました。

両大学の多くの学生が沖縄県内でデジタルアーキビスト資格を取得し、卒業しています。

岐阜女子大学 大学院

- 上級デジタル・アーキビスト

岐阜女子大学

- デジタル・アーキビスト

沖縄女子短期大学

- 準デジタル・アーキビスト
- デジタルアーカイブクリエイター

沖縄県 資格取得者数

2019/7/5 時点

	上級DA	DA	準DA	クリエイター	合計
沖縄県	19	41	209	38	307

※一人で複数の資格を有している場合は、重複して計上しています。



デジタル・アーキビスト
資格取得講座(年1回程度)

会場：沖縄女子短期大学



準デジタル・アーキビスト
資格取得講座(年2回程度)

会場：沖縄女子短期大学

デジタルアーカイブクリエータ 資格取得講座

今後の展開



平成25年 高校生を対象に開催

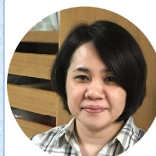
入門資格である「デジタルアーカイブクリエータ」についても、高校生等を対象に資格取得講座を積極的に実施し、沖縄で有資格者の裾野を広げる。

株式会社 文化財サービス

プ ン カ ザ イ サ ー ビ ス

1

本社は 京都
沖縄営業所 メンバー



ボス 安座間
(旧姓 青山)



外 間
(資料整理担当)



千 田
(調査・分析担当)



山 本
(活用担当)



金 城
(保存処理担当)



人類字者 土肥 直美先生

2

テーマ「文化財サービスの仕事とアーカイブ」

3 部 構 成 【約60分】

- | | | |
|----|--------------------|----------------------|
| 1部 | 文化財サービスの仕事について | (千田 寛之) |
| 2部 | 活用とアーカイブについて | (山本 洋子) |
| 3部 | 文化財を対象とした3Dの利活用と課題 | (合同会社 TRF代表 武部 拓磨氏) |

3

文化財サービスの仕事と アーカイブ

千田 寛之 (株式会社 文化財サービス)
山本 洋子 (株式会社 文化財サービス)
武部 拓磨 (合同会社 T.R.F)



4

謝辞

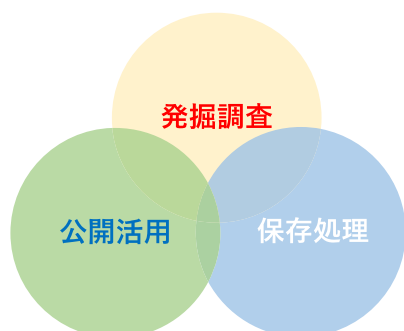
- ・世界遺産座喜味城跡ユンタンザミュージアム
- ・北谷町教育委員会
- ・宜野湾市教育委員会
- ・宜野湾市立博物館
- ・豊見城市教育委員会
- ・宮古島市総合博物館
- ・沖縄県立埋蔵文化財センター
- ・沖縄国際大学 考古学研究室

5

1. 文化財サービスの仕事について

6

文化財サービスの業務

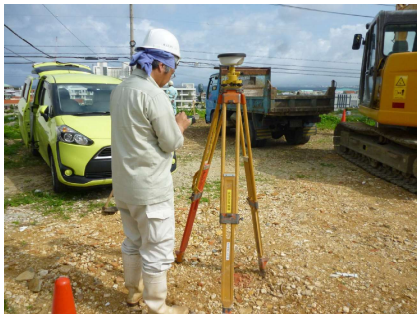


7

遺跡の発掘調査

8

GPS測量



宜野湾市教育委員会 提供

9

表土の重機掘削



宜野湾市教育委員会 提供

10

人力掘削



宜野湾市教育委員会 提供

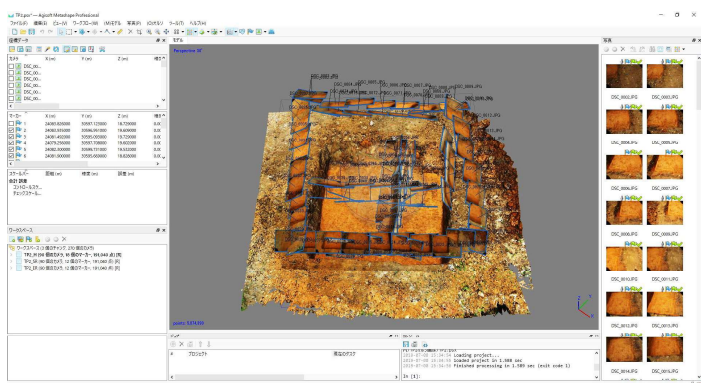
11

調査範囲の測量



宜野湾市教育委員会 提供

12



オルソ画像作成

13

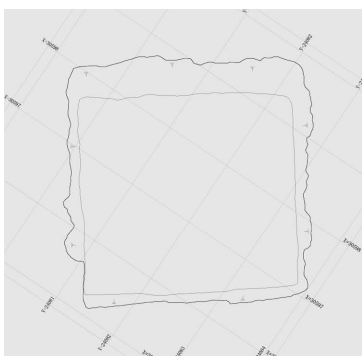
オルソ画像



宜野湾市教育委員会 提供

14

デジタル・トレース



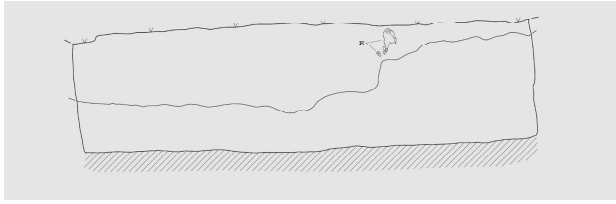
宜野湾市教育委員会 提供

15



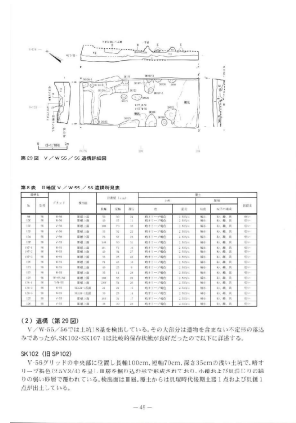
宜野湾市教育委員会 提供

16



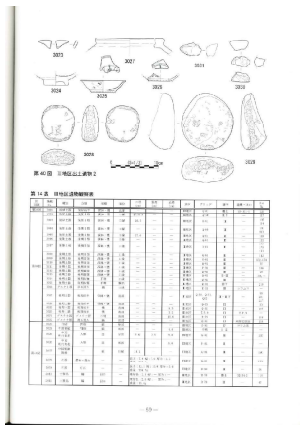
宜野湾市教育委員会 提供

17



「満原貝塚2」
名護市教育委員会2015

18



「満原貝塚2」
名護市教育委員会2015

19

保存処理・修復業務

20

金属製品の保存処理 (北谷町教育委員会)

21

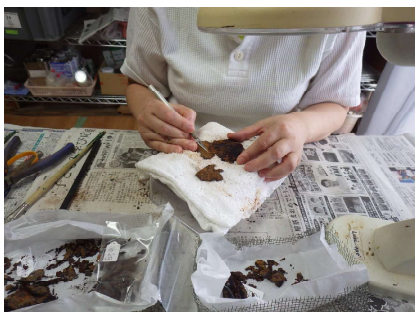
処理前
(鋳)



北谷町教育委員会 提供

22

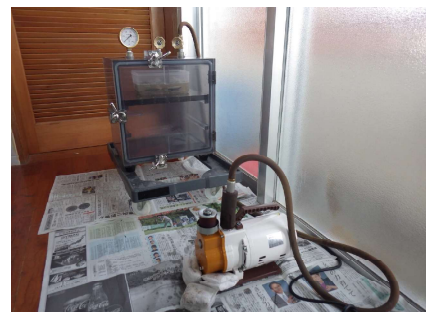
錆の除去



北谷町教育委員会 提供

23

樹脂含浸



北谷町教育委員会 提供

24



処理前



処理後

北谷町教育委員会 提供

25

黒朝の保存・修復作業 (宮古島市総合博物館)

26

作業前



宮古島市総合博物館 提供

27

取り出し



宮古島市総合博物館 提供

28

処理前



宮古島市総合博物館 提供

29

展開した状況



宮古島市総合博物館 提供

30

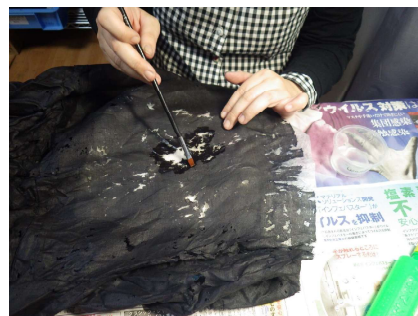
洗浄作業



宮古島市総合博物館 提供

31

和紙裏打ち



宮古島市総合博物館 提供

32

作業後



宮古島市総合博物館 提供

饒波の龕 保存修復と復元
(豊見城市教育委員会)



豊見城市教育委員会 提供



豊見城市教育委員会 提供

現状の観察記録



豊見城市教育委員会 提供



加温復元作業



バライドFB-72塗布状況1

豊見城市教育委員会 提供



樹脂塗布作業 (2)



剥落止め(膠塗布)

豊見城市教育委員会 提供



24処理前



24処理後

豊見城市教育委員会 提供



58_左骨組 (2)



58処理後 (左)

豊見城市教育委員会 提供

41

復元作業



豊見城市教育委員会 提供

42



豊見城市教育委員会 提供

43



豊見城市教育委員会 提供

44



豊見城市教育委員会 提供

45



豊見城市教育委員会 提供

46

公開活用

ジオラマ模型製作
(宜野湾市立博物館)



宜野湾市立博物館 所蔵

49



宜野湾市立博物館 所蔵

50



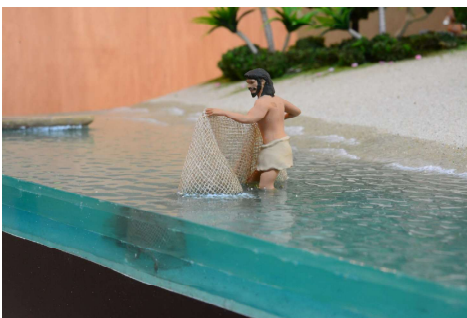
宜野湾市立博物館 所蔵

51



宜野湾市立博物館 所蔵

52



宜野湾市立博物館 所蔵

53

レプリカ製作
(読谷村 ユンタンザミュージアム)

54

大当原式土器（大当原貝塚出土）



実物

沖縄国際大学 考古学研究室 所蔵



レプリカ

世界遺産座喜味城跡ユンタンザミュージアム 所蔵

55

蝶形骨製品（吹出原遺跡 出土）



世界遺産座喜味城跡ユンタンザミュージアム 所蔵

56

石器（吹出原遺跡 出土）



世界遺産座喜味城跡ユンタンザミュージアム 所蔵

57



遺跡・遺物の詳細なデータを
記録し、後世に伝えること

58

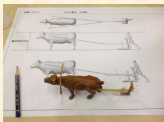
どんどん蓄積されていくアーカイブを
どのように活用していくかが課題

59

2. 活用とアーカイブについて

60

活 用 事 業



ジオラマ製作



文化財・歴史にかかわる冊子編集



ドローン撮影



子供教室「骨について」
人体骨格レプリカを用いて



レプリカ製作

61

レプリカの公開 活用事例

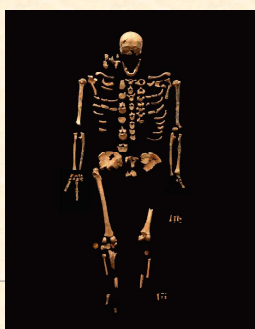


移動展示

レプリカを活用して文化財に触れてもらう

世界遺産座喜味城跡ユンタンザミュージアム企画
移動展示
読谷村役場ロビーにて

62



白保芋根田原洞遺跡出土（石垣市） 4号人骨レプリカ製作
（沖縄県立埋蔵文化財センター）



オリジナルの公開が難しい

63

レ プ リ カ

持ち出し、あらゆる場所で公開することができる

博物館、資料館に行きたくてもいけない人達に
見て触れてもらうことができる

教育現場で活用できる

子供たちに教材として文化財を身近に感じてもらう

オリジナルの形態等、記録保存される（3Dスキャンデータ等）

万が一！破損、劣化した場合データを見返すことができる

64